

# 令和4年度 指定管理業務 実績評価シート

作成年月日 令和5年6月26日

部課名 都市整備部都市計画課

施設名	駅前地区都市改造記念会館・駅前南地区都市改造記念会館
施設の設置目的	都市改造事業により再編される地域住民の交流促進及び福祉増進を図るため、記念会館を設置したものである。
所在地	駅前地区都市改造記念会館…弘前市大字駅前三丁目4番地5 駅前南地区都市改造記念会館…弘前市大字大町二丁目12番地7
指定管理者名	弘前市都市改造記念会館管理運営委員会
指定期間	平成31年4月1日～令和6年3月31日
1 事業計画の実施状況	<p>管理体制、運営等については、おおむね計画どおりであり適正に実施されている。</p>
2 自主事業の実施状況	<p>自主事業は委員会構成町会へ利用を呼び掛けることとしており、各町会行事の際は利用するように案内されている。</p>
3 市民サービス向上のための取組状況	<p>利用者からの要望を把握し、施設の設備に係るものは市と相談の上次年度予算化し設置する等、サービス向上のため適切に取り組みがなされている。</p>
4 市民ニーズの把握の実施状況	<p>施設に投書箱を設置するとともに、管理人が利用申請受付の際に利用者からニーズの聞き取りを行っている。</p>
5 施設の利用状況（利用者数、稼働率など）	<p>駅前会館の利用者数は、R2は2,167人（稼働率39%）、R3は1,680人（稼働率42%）、R4は2,839人（稼働率57%）。みなみ会館は、R2は738人（稼働率28%）R3は747人（稼働率32%）、R4は943人（稼働率21%）。いずれもコロナ禍以前の実績（R1：駅前6,244人（稼働率73%）みなみ1,781人（稼働率21%））の二分の一にも満たない状況であるが、回復傾向に転じている。</p>
6 指定管理業務の収支状況	<p>会計は、両施設の収支の合計となっており、新型コロナウイルス感染症による影響を受け、収入は減少したものの市からの損失補償金により、安定したサービスの提供が行われている。 （令和4年1月20日～令和4年3月31日の施設休止に対する損失補償金が令和4年7月に支払われ、令和4年度の収入となっている）</p>

## 7 実地調査の結果

現金出納、領収書等の証拠書類を保管するなど、適切に管理運営されている。

## 8 成果指標の達成度

目標 5,900人(R1～R5の各年度)、実績3,782人(R4)、達成率64%

## 9 評価

### (1) 指定管理者の自己評価

評価区分	評価	評価の説明	今後の課題と対応
施設の運営	B	ほぼ適正に運営できている。	両会館には管理人が常駐できるペースがないため、自宅での対応となるが、受付場所には机、椅子、扇風機、ストーブなどを置けるスペースが必要となるため、管理人確保が難しい。 管理人は1名で、予約受付など自宅待機の時間的制約を受ける。また、利用は年中無休では、毎回、当日利用者申請の受付対応は困難であるため、なるべく予約利用者には事前に利用許可申請用紙記入並びに料金納入を要請している。ただし、利用当日のカギの開閉は管理人が行うことで対応している
施設の管理	B	ほぼ適正に管理されているが、冬期間の駐車場に課題。	施設の経年劣化が進んでいるので、注意深く観察し、確認され次第速やかに修理などの対応をしている。 駐車場の機械除雪は委託された業者が道路除排雪時のついでに行っているが課題が残る。道路除雪出動基準積雪量以下でも駐車場除雪は必要である。基準以下でも積雪していくので、利用者の便を図るためには利用時間に間に合うように管理人が手作業で除雪している。また、排雪がないので駐車場が狭くなる一方であり、利用者には近隣の有料駐車場利用を要請している。
経理の状況	B	ほぼ適正に運営できている。	駅前会館の収入での維持管理費は賅うことは出来るが、みなみ会館は少ないので、駅前会館の収入で不足分を補っていたが、4年度はコロナウイルスの補償金などがあり、その必要もなく、経理状況に欠損はない。
団体の財務状況	B	駅前会館は積み立てができている	駅前会館の利用率はほぼ順調で財務状況は良い。 本来、記念会館は利益を上げるのが目的ではなく、地域住民の交流促進、福祉の増進を図るために設置された施設であることを考慮すればさらに、花壇や花など環境整備に努めるとともに利便性を高め利用率向上を図りたい。

(2) 市の指定管理者に対する評価

評価区分	評価	評価の説明	今後の課題と対応
施設の運営	B	協定書、基準書等の内容に基づき概ね適正に行われており、また、新型コロナウイルス感染症の影響による利用者数の減少は少しずつ回復している。	利用状況は回復傾向にあるものの、コロナ禍以前には及ばないため、利用率向上を図るための対策を指定管理者と検討を重ね、実施していく。
施設の管理	B	利用者の安全を第一に施設内外の環境整備や維持管理が概ね適正に行われている。	今後も適正に管理運営がされるよう、冬期間の駐車場についての課題についても含め、指定管理者と検討を重ねる。
経理の状況	B	収支状況や帳簿等の整備・保管については概ね適正に行われている。	今後も適正に管理運営がされるよう、指定管理者と検討を重ねる。
団体の財務状況	B	安定した運営に必要な最低限の経済基盤を有している。	安定した財務状況を維持するために指定管理者と検討を重ねる。

**【評価の視点】**

評価区分	評価の視点
施設の運営	法令等の遵守、使用許可、市の指定事業、付随業務、自主事業、公平性、職員配置・研修、開館時間・休館日、職員の接遇、利用者ニーズの把握・反映、事業計画の実施状況、業務報告など
施設の管理	利用者の安全対策、施設・設備の維持管理、個人情報の管理、文書等の管理、備品等の管理、緊急時対策、災害対策など
経理の状況	帳票等の整備、経理の区分、収支状況、経費の削減、帳簿等の保管状況など
団体の財務状況	安定的な施設の管理が可能な経理的基盤を有しているか

**【評価の基準】**

A	協定書・基準書等の内容を超える管理運営が行われたと判断できるもの (適正な管理運営に加えて、更なる取組みや成果があると評価できるもの)
B	協定書・基準書等の内容を概ね適正に実施していると判断できるもの (軽微な改善点はあったが、速やかに改善されているもの)
C	協定書等の内容に対して改善点はあったが、適切な改善策が講じられているもの
D	協定書等の内容に対して不履行があるものや、改善がなされていないものがあるもの

※「団体の財務状況」の評価基準□

B	問題がない
C	今後に注意を要する
D	早急な改善を要する